

南種子町河内温泉センターの木質バイオマス利用による CO₂排出削減量の認証

南種子町は、町民の健康増進を図るため、平成7年に河内温泉センターを整備し、温浴施設の運営を行っている。

平成19年度から、島内で生産される木材資源の有効利用と化石燃料の使用量の削減を図るため、木質チップを燃料とする木質バイオマスチップボイラーを導入している。

これにより、使用している油焚きボイラーの運転に係る灯油使用量を減少させ、化石燃料由来のCO₂排出量の削減を図っている。

1 認証の概要（8件 1,304t-CO₂）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
認証量	218t-co2	194t-co2	142t-co2	150t-co2	190t-co2	157t-co2	120t-co2	133t-co2
認証年月日	平成26年2月5日	平成26年11月25日	平成27年12月15日	平成28年12月14日	平成29年8月24日	平成30年8月9日	令和元年8月27日	令和2年5月29日
算定期間	H24.4~H25.3	H25.4~H26.3	H26.4~H27.3	H27.4~H28.3	H28.4~H29.3	H29.4~H30.3	H30.4~H31.3	H31.4~R2.3
木質バイオマスの仕様実績								
全乾重量	224.51t	205.07t	156.32t	164.81t	195.20t	177.96t	124.67t	136.05t
使用重量	449.02t	410.15t	312.65t	310.96t	390.39t	329.55t	249.34t	272.09t
(木質チップ) (平均含水率)	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%

2 施設等の概要

- ① 木質バイオマスの種類 : 木質チップ
- ② ボイラー等の種類 : 木質バイオマスチップボイラー
- ③ 木質バイオマスボイラーの概要
 - ・ 定格出力 : 450kw/h (温水供給)
 - ・ チップサイロ : SUS製40m³
 - ・ エネルギーの用途 : 温水 (温浴施設)
 - ・ 導入時期 : 平成19年3月



【木質バイオマスチップボイラー】



【種子島産の木質チップ】